各 位

会 社 名 OUGホールディングス株式会社 代表 者名 代表取締役社長 溝上源二 (コード番号 8041 大証 第一部) 間合せ先 取締役 経営基盤グループ担当 谷川正俊 電話番号 06-4804-3034

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 19 日に公表しました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日~平成 19 年 3 月 31 日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日~平成 18 年 9 月 30 日) (単位:百万円、%)

					売 上 高	経常利益	中間純利益
前回	】 発 ā	も 予	想	(A)	181,000	900	330
今 回	修工	E 予	想	(B)	179,700	600	△ 250
増	減	額	(В	-A)	△ 1,300	△ 300	△ 580
増	減		率	(%)	△ 0.7	△ 33.3	_
(ご参考) 前期(平成 18 年 3 月中間期)実績					181,049	293	△ 2,080

2. 平成 19 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日~平成 19 年 3 月 31 日) (単位:百万円、%)

							売 上 高	経常利益	当期純利益
前	口	発	表	予	想	(A)	380,000	3,000	1,400
今	口	修	正	予	想	(B)	380,000	2,500	700
増		減		額	(B	-A)	_	△ 500	△ 700
増		涛	或		率	(%)	_	△ 16.7	△ 50.0
(ご参考) 前期(平成 18 年 3 月期)実績					月期)	実績	375,022	1,619	10

3. 修正の理由

当中間期の業績につきましては、売上高 1,797 億円とほぼ計画通り推移いたしましたが、経常利益は販売価格の低迷が続くなか、輸入水産物の海外産地での価格上昇もあって売上総利益率が減少し 600 百万円、当期純利益は、減損損失 109 百万円の計上および繰延税金資産の回収可能性の見直しにより \triangle 250 百万円と予想を下回る見込みとなりました。なお、通期業績予想につきましても上記のとおり修正いたします。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の 業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上